

## 小学部の子どもたちの様子〈7月〉

7月は梅雨空の日が多く、プールや屋外での活動を計画通り実施できないこともありましたが、晴れ間をみて、砂遊びや栽培している野菜の観察、学校周辺果樹園の見学等、この季節ならではの学習を行うことができました。それぞれの実態に応じて、少しずつ活動を発展させたり、気づいたことを絵や言葉などで表現したりしながら、学習を展開することができました。

他にも様々な学習を行いました。今回は「七夕」と「授業参観」の様子をお知らせします。

### ☆七夕☆

7月7日は七夕。いくつかの学級では、七夕についてお話を聞いたり、七夕飾りを作ったりしながら季節の活動を楽しみました。また、地域支援センター「ささっこ」が準備した大きな竹に、ねがいごとを書いた短冊を飾った子どもたちもいました。「いっぱいあるけますように」「新幹線にのれますように」など、たくさんの思いが詰まった笹飾りになりました。みんなのねがいがかとうといいですね。



### 授業参観

7月4日（土）に授業参観が行われました。5月25日に学校が再開されてから約1か月、子どもたちは学校生活のリズムを取り戻し、元気に学習に取り組んでいます。その様子をご家族の皆さんに見ていただく良い機会となりました。子どもたちは、お父さんやお母さん、学園の先生の姿を見つけて、いつも以上にはりきったり笑顔でがんばったりと、意欲的に学習に取り組むことができました。

